

学校運営協議会議事録

校名	府立淀商業高等学校
校長名	村上 憲文

開催日時	令和5年6月20日(火) 15:30 ~ 16:30
開催場所	会議室
出席者(委員)	委員 4名参加
出席者(学校)	村上 憲文 校長、坂脇 康文 教頭
傍聴者	なし
協議資料	次第、令和5年度学校経営計画、スクールポリシー
備考	

議題等(次第順)

- (1) 令和5年度学校経営計画及び学校評価について
- (2) スクールポリシーについて
- (3) その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

(1) 令和4年度卒業生の進路指導状況は進学と就職が50%程度と聞いているが、今年度はどの程度か。今年度の希望の段階では、進学の方が多くなっている。専門学校へ進学する生徒が多いのが現状であるが、大学への進学者を増やしていきたいと考えている。

- ・国会で法案が決定されたLGBTQ+について、学校ではどのような指導をしているのか。
- ・20年以上前から教員向けの研修を行っている。アウティング行為にならないように配慮しながら、教員間で情報を共有している。また、生徒に対しては、外部講師による講習会のほか、校内でも指導を行っている。
- ・学校経営計画では、いろいろな面でのご苦労が見えてくる内容である。働き改革については、非常にバランスの難しい問題である。しかしながら、そのような状況の中でも、実績を上げられていることはすばらしい。
- ・淀商モール、部活動ヘシフトすると教員の負担が増加する。そういった中でも職員への負担を減らしていくのが難しい問題であると感じる。
- ・生徒の自発的な学びをどのように啓発していくかが大切である。

(2) スクールポリシーの中で「ほんまもん」という大阪弁の言葉が出てくるが、実学的な取り組みや実践的な取り組みと理解してよいか。

本校のパンフレットとリンクしており、強調するためこのような表現とした。内容はその通り。

(3) 本日の授業参観の様子を見て、教員が大きな声でゆっくりと話をされており、非常にわかりやすい授業であった。また、分かる生徒が分からない生徒を教えることは効率的であり、両者にとっても理解度が高まり、効果があるように思う。

- ・今回で会長が辞任するため、第2回からの会長を選出した。

次回の会議日程

日時	令和5年11月予定
会場	未定